本年度の重点目標

- 自分に誇りをもち、自ら未来を切り拓くたくましい生徒の育成・ 授業で「分かる」、「できる」を実感できる生徒・ 家庭学習に毎日取り組み、課題を確実に提出する生徒・ 学習課題を意識し、よく考えて学習に取り組む生徒・ 自分からされやかな挨拶を返れた。

 - 主体的に生徒会活動等に取り組む生徒
 - 相手の気持ちを考え、協力する生徒

- 90%以上
- 80%以上 85%以上
- 90%以上
- 85%以上 95%以上

庨

前年度末評価(全校生徒の自己評価)

- 授業が分かる生徒 時間を決めて家庭学習に取り組む生徒
- 学習課題を意識し、よく考えて学習に 自分から進んで挨拶や返事をする生徒 よく考えて学習に取り組む生徒
- 主体的に生徒会活動等に取り組む生徒

90%

- 6 9 %
- 8 5 %
- 9 1 %
- 8 5 %

・ 相手の気持ちを考えて協力する生徒 95% 前年度は、分かる授業に努め、次時の授業につながる課題を家庭学習に出すなど、家庭学習の習慣化に努めてきたが、「時間を決めて家庭学習に取り組む生徒」の項目では69%と課題 が残った。また、コロナ禍の中、様々な活動が制限されたこともあり「主体的に生徒会活動等

に取り組む生徒」の項目でも、目標値に届かなかった。 そこで、今年度も、「分かる」「できる」授業に取り組み、家庭学習の習慣化を図りながら、確かな学力の育成を図りたい。挨拶や清掃活動、生徒会活動等に主体的に取り組ませ、成功体験を味わわせるとともに、その活動を認め励ますことを通して、生徒のやる気を育てたい。

動

間

評 価

動

 \prod

・学習意欲の向上

- 1 基礎学力の確かな定着を図り、分かる 授業を展開する。
- 授業の終末が家庭学習につながり、家 庭学習が次時の授業につながるように、 家庭学習課題を工夫する。
- 学習課題を意識させ、人の説明や意見 等をしっかり聞いて考えさせる活動を工 夫する。

学校生活の向上

- 生徒一人一人のやる気を引き出す言葉か けを大切にし、生徒と教師の信頼関係を深 める
- 主体的に生徒会活動等に取り組ませるよ う工夫し、生徒の活動を認め励まし、成就
- ッエ大し、エペンロッとに 感を味わえるようにする。) 学校行事等に目標をもって取り組ませる ことを通して、思いやりの心と協力するこ ことを通して、思いやりの との大切さに気付かせる。





- |<mark>評価 … 教職員、生徒、保護者対象</mark> 学校評価から、該当する評価項目を選び、それぞれのアクションについて自己評価を実施 中間評価 する。
 - ・評価結果をHP等で掲載するとともに、学校評議員に報告し意見を求める。



・職員会議等で調査結果を検討し、今後の取組について共通理解を図る。

学習意欲の向上

①は継続

) 適切な課題を与え、その課題を解決 していく授業展開となるよう授業改善 に努める。

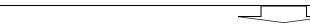
・学校生活の向上

- ①②は継続
- 発表や話合いの機会を工夫し、互いに認め合い、励まし合う人間関係づくりに努め る。

度 末 評 価

年度末評価

- … 教職員、生徒、保護者対象 で「分かる」、「できる」を実感できる生徒
- 家庭学習に毎日取り組み、課題を確実に提出する生徒 学習課題を意識し、よく考えて学習に取り組む生徒
- 学習課題を意識し、よく考えて学習に取り組 自分からさわやかな挨拶や返事をする生徒徒
- 主体的に生徒会活動等に取り組む生徒 相手の気持ちを考え、協力する生徒
- 90%以上 80%以上
 - 8 5 %以上 90%以上
 - 8 5 %以上
 - 95%以上
- 評価結果をHP等で掲載するとともに、学校評議員に報告し意見を求める。 \bigcirc



・職員会議等で、1年間で達成されたことと今後の課題について共通理解を図る。

年度

学校評議員等の意見も参考にしながら、学習の習慣化が学ぶ意欲の向上につながったか、共に生活の向上を目指して挨拶や清掃、集団活動を実践することが、生徒の学校への愛着、社会性の育成につながったかについて検証し、次年度の行動計画を作成する。